

XLRアダプターキット

XLR Adaptor Kit

Kit adaptateur XLR

XLR 适配器套装

取扱説明書 / Operating Instructions /
Mode d'emploi / 使用说明书

Multi
Interface Shoe

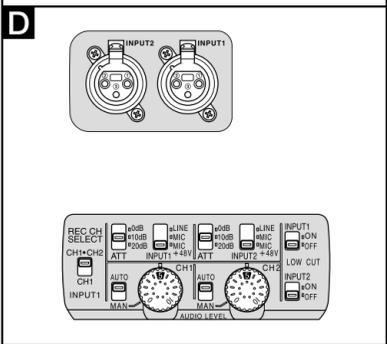
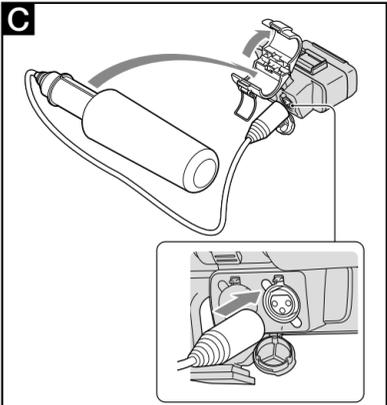
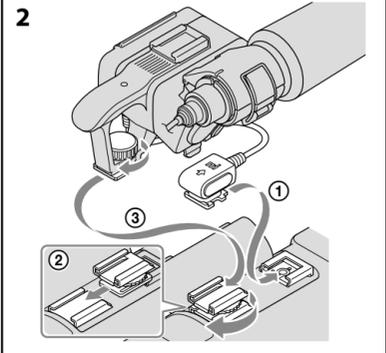
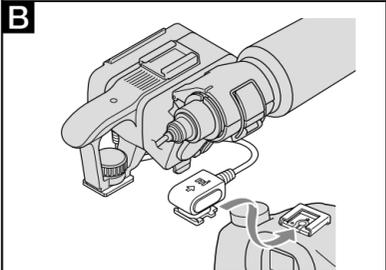
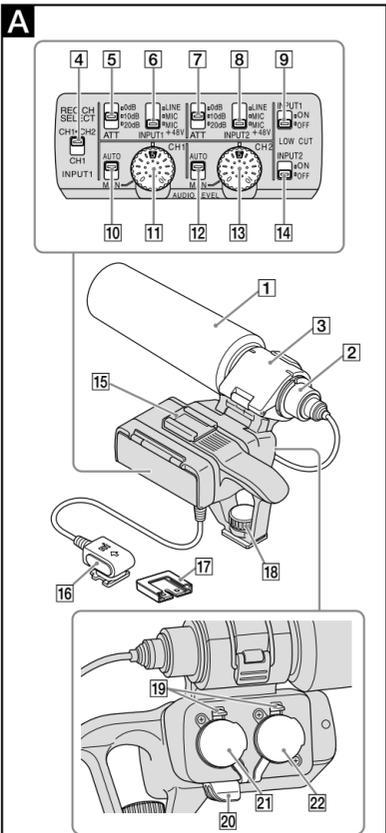
XLR-K1M

© 2012 Sony Corporation Printed in Japan



警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

http://www.sony.net/



日本語

警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、まちがった使いかたをすると、火災などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る**
この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。
- 故障したら使わない**
動作がおかしくなったり、コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにソニーの相談窓口へ相談する。
- 万一、異常が起きたら**

変な音におい、煙が出た場合は **電源を切る** **ソニーの相談窓口へ相談する**

警告表示の意味
取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがななど人身事故の原因となります。

注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号	行為を禁止する記号
火災	感電
禁止	分解禁止

警告 下記の注意事項を守らないと、**火災・感電により大けがの原因となります。**

製品および同梱物を、乳幼児の手の届く範囲に放置しないでください。
乳幼児の手の届かない場所に置き、口に入れないよう注意する。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

内部に水や異物を入れない
感電の原因となり火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、ソニーの相談窓口にご相談ください。

注意 下記の注意事項を守らないと、**けがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。**

内部を開けない
感電の原因となることがあります。内部の点検や修理はソニーの相談窓口へご相談ください。

湿気やほこり、油煙、湯気が多い場所や直射日光のあたる場所には置かない
故障の原因となります。

落としたりぶつけたりしない
故障の原因となります。

主な特長

本機はマルチインターフェースシュー搭載機器対応のXLRアダプターとマイクロホンのキットです。マルチインターフェースシューを搭載していても使用できないカメラがあります。対応機種はWEBをご確認ください。

取り扱い上のご注意

- マイクロホンは精密機器です。落としたり、たたいたり、強い衝撃を与えないでください。
- 使用中、マイクロホンをスピーカーに近づけると“ピー”という音が発生することがあります(ハウリング現象)。その場合は、マイクロホンとスピーカーの距離をできるだけ離すか、スピーカーの音量を下げてください。
- アクセサリシューに取り付けるビデオライトなどは500g以内のものをご使用ください。

各部の名前

- ウインドスクリーン
- マイク
- マイクホルダー

- REC CH SELECT (INPUT1)スイッチ
- ATT (INPUT1)スイッチ
- INPUT1 (LINE/MIC/MIC+48V)スイッチ
- ATT (INPUT2)スイッチ
- INPUT2 (LINE/MIC/MIC+48V)スイッチ
- LOW CUT (INPUT1)スイッチ
- AUTO/MAN (CH1)スイッチ
- AUDIO LEVEL (CH1)ダイヤル
- AUTO/MAN (CH2)スイッチ
- AUDIO LEVEL (CH2)ダイヤル
- LOW CUT (INPUT2)スイッチ
- アクセサリシュー

- 接続端子
- 端子保護キャップ
- 固定ダイヤル
- リリースレバー
- ケーブルホルダー
- INPUT2端子
- INPUT1端子

外部音声の入力：21、22
音源の選択：6、8
音源レベルの選択：5、7
録音するチャンネルの選択：4
録音レベルの選択：10、11、12、13
風音低減の入切：9、14

目XLRアダプターを取り付ける

- 端子保護キャップをはずす。
- XLRアダプターの接続端子をカメラのマルチインターフェースシューに取り付ける。
- XLRアダプターをブラケットのシューなどに取り付け、固定ダイヤルをしっかりと締める。
 - ブラケットは本機に付属していません。

マルチインターフェースシュー搭載のソニー製レンズ交換式デジタルHDビデオカメラレコーダーをお使いのとき(イラスト-2参照)

XLRアダプターの接続端子を取り付けた後に本機に同梱されているシュースペーサーをカメラのアクセサリシューに取り付けてください。

XLRアダプターを取りはずすには

接続端子をマルチインターフェースシューからはずした後、XLRアダプターの固定ダイヤルをゆるめてはずす。

目マイクを取り付ける

- マイクホルダーのロックをはずし、取り付け部のカバーを開ける。
- マイクをマイクホルダーの取り付け部に入れ、カバーを閉じ、マイクホルダーをロックする。マイクは、型名(ECM-XM1)が記された部分の上になるように取り付けます。
- マイクケーブルをXLRアダプターのINPUT1端子につなぐ。接続する機器が1つの場合は、INPUT1端子につないでください。
- マイクケーブルをXLRアダプターのケーブルホルダーに取り付ける。音声の設定については、音の設定をする。をご覧ください。

目マイクケーブルを取りはずすには

- マイクをマイクホルダーから取りはずす。
- リリースレバーを下げながら、プラグを持って引き抜く。

目音の設定をする

付属マイクを使う

指向性のモノラル音声を取録できます。

- INPUT 1 (LINE/MIC/MIC+48V)スイッチを「MIC+48V」に切り換える。
- REC CH SELECT (INPUT1)スイッチを「CH1・CH2」に切り換える。

この設定で、同じ音声でCH1、CH2の両方に録音されます。CH1だけに録音したいときは、「CH1」にしてください。

録音レベルを調節する

INPUT1端子/INPUT2端子から入力した音声の録音レベルを調節できます。

内蔵マイクとMIC入力端子の録音レベルは調節できません。

- 調節するチャンネル(CH1またはCH2)のAUTO/MANスイッチを「MAN」にする。
- AUDIO LEVELダイヤルを回して、適正なレベルになるように音量を調節する。適正なレベルになっているか、ヘッドホンやオーディオレベルメーターで確認してください。

自動調整に戻すには

AUTO/MANスイッチを「AUTO」にする。

風切り音を低減する

INPUT1端子/INPUT2端子から入力した音声の風切り音を低減できます。

LOW CUT (INPUT1)スイッチまたはLOW CUT (INPUT2)スイッチを「ON」にする。

外部音声機器などを使う

付属マイク以外のマイクや外部音声機器(ミキサーなど)を使うには、以下のように設定してください。

- 入力する音源を選ぶ
INPUT1端子/INPUT2端子に接続する機器に合わせて、INPUT1/INPUT2 (LINE/MIC/MIC+48V)スイッチを設定します。外部音声機器(ミキサーなど)：LINE
ダイナミックマイクや電池内蔵のマイク：MIC
+48V電源(ファンタム電源)対応のマイク：MIC+48V

ご注意

- MIC+48Vにしたままで+48V電源に対応していない機器を接続すると、接続した機器の故障の原因になりますので、接続する前にご確認ください。
- 接続しない端子のノイズが気になるときは、INPUT1/INPUT2 (LINE/MIC/MIC+48V)スイッチを「LINE」にしてください。

- マイクの入力レベルを設定する。
INPUT1/INPUT2 (LINE/MIC/MIC+48V)スイッチが「MIC」か「MIC+48V」のときは、ATT (INPUT1/INPUT2)スイッチで入力レベルを設定できます。マイクの感度に応じて調節してください。付属のマイクロホン (ECM-XM1) の場合は、ATT 10dBがおすすめです。入力レベルは、以下ようになります。
ATT 0dB：-60dBu
ATT 10dB：-50dBu
ATT 20dB：-40dBu

ご注意

- INPUT1/INPUT2 (LINE/MIC/MIC+48V)スイッチがLINEのときは、入力レベルは+4dBuに固定されます。ATTスイッチを切り換えても入力レベルは変わりません。

- 録音するチャンネルを設定する。
REC CH SELECT (INPUT1)スイッチで、録音するチャンネルを選びます。

REC CH SELECT (INPUT1)	CH1、CH2に録音される音声
CH1・CH2	INPUT1 CH1 CH2
CH1	INPUT1 CH1 INPUT2 CH2

- XLR (3PIN) プラグが2個ついているステレオマイクを使うにはINPUT1端子にLch、INPUT2端子にRchを接続し、REC CH SELECT (INPUT1)スイッチをCH1に設定します。

主な仕様

最大外形寸 XLRアダプター(XLR-A1M)本体
法(約)： 111 mm × 85.5 mm × 118 mm
(幅/高さ/奥行寸)(突起物、コード含まず)
マイクロホン(ECM-XM1)
42 mm × 193 mm
(直径/長さ)
(ウインドスクリーン含む/コード含まず)
質量(約)： XLRアダプター (ECM-XM1)本体
217 g
マイクロホン (ECM-XM1)
118.5 g
動作温度： 0℃～40℃
保存温度： -20℃～+60℃
入力端子： INPUT1/INPUT2端子： XLR型3ピン、
MIC：-60/+50/-40 dBu、3 kΩ
LINE：+4 dBu、10 kΩ
(0 dBu=0.775 Vrms)

同梱物： XLRアダプター (XLR-A1M) (1)
マイクロホン (ECM-XM1) (1)
ウインドスクリーン (1)
シュースペーサー (1)
端子保護キャップ (1)
キャリングケース (1)
印刷物一式

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

“Multi Interface Shoe (マルチインターフェースシュー)”はソニー株式会社の商標です。

保証書とアフターサービス

保証書
この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス
調子が悪いときはまずチェックを
この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
それでも具合が悪いときは
ソニーの相談窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では本機の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造当たり切り後最低7年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、ソニーの相談窓口にご相談ください。

ご購入のときは、次のことをお知らせください。

- 品名：XLR-K1M
- 故障の状態：できるだけ詳しく
- 購入年月日

よくあるお問い合わせ、解決方法などはホームページをご活用ください。

使い方相談窓口	修理相談窓口
フリーダイヤル ……………0120-333-020	フリーダイヤル ……………0120-222-330
携帯電話・PHS一部のIP電話 ……………0466-31-2511	携帯電話・PHS一部のIP電話 ……………0466-31-2531
受付時間 月～金：9:00～18:00 土・日・祝日：9:00～17:00	受付時間 月～金：9:00～20:00 土・日・祝日：9:00～17:00
*取扱説明書、リモコン等の購入相談は こちらへお問い合わせください。	

FAX (共通) 0120-333-389

↑
上記番号へ接続後、最後のガイダンスが流れている間に「402」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へつなげます。

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

English

Before operating the product, please read this manual thoroughly and retain it for future reference.

WARNING

To reduce fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

Keep out of reach of small children to prevent accidental swallowing.

For the Customers in the U.S.A.

CAUTION
You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

Note:
This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.

— Increase the separation between the equipment and receiver.

— Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.

— Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

THIS DEVICE COMPLIES WITH PART 15 OF THE FCC RULES. OPERATION IS SUBJECT TO THE FOLLOWING TWO CONDITIONS:

(1) THIS DEVICE MAY NOT CAUSE HARMFUL INTERFERENCE, AND (2) THIS DEVICE MUST ACCEPT ANY INTERFERENCE RECEIVED, INCLUDING INTERFERENCE THAT MAY CAUSE UNDESIRED OPERATION.

For the Customers in Europe
Disposal of Old Electrical & Electronic Equipment (Applicable in the European Union and other European countries with separate collection systems)
This symbol on the product or on its packaging indicates that this product shall not be treated as household waste. Instead it shall be handed over to the applicable

collection point for the recycling of electrical and electronic equipment. By ensuring this product is disposed of correctly, you will help prevent potential negative consequences for the environment and human health, which could otherwise be caused by inappropriate waste handling of this product. The recycling of materials will help to conserve natural resources. For more detailed information about recycling of this product, please contact your local Civic Office, your household waste disposal service or the shop where you purchased the product.

< Notice for the customers in the countries applying EU Directives >

The manufacturer of this product is Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japan. The Authorized Representative for EMC and product safety is Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germany. For any service or guarantee matters please refer to the addresses given in separate service or guarantee documents.

Features

The XLR-K1M is a kit including an XLR Adaptor for a device equipped with a Multi Interface Shoe and a microphone.

Some camera models with a Multi Interface Shoe cannot be used with this kit.

For details on compatible camera models of this unit, visit the Sony website in your area, or consult your Sony dealer or local authorized Sony service facility.

Notes on use

- The microphone is a precision instrument. Do not drop, knock it, or subject it to excessive shock.
- If the microphone is placed near speakers, a howling effect (acoustic feedback) may occur. If this happens, place the microphone as far as possible from the speakers, or lower the volume of the speaker.
- Do not attach an external accessory such as an video light etc. that weighs more than 500 g to the Accessory Shoe.

A Identifying the parts

- Wind screen
- Microphone
- Microphone holder
- REC CH SELECT (INPUT1) switch
- ATT (INPUT1) switch
- INPUT1 (LINE/MIC/MIC+48V) switch
- ATT (INPUT2) switch
- INPUT2 (LINE/MIC/MIC+48V) switch
- LOW CUT (INPUT1) switch
- AUTO/MAN (CH1) switch
- AUDIO LEVEL (CH1) dial
- AUTO/MAN (CH2) switch
- AUDIO LEVEL (CH2) dial
- LOW CUT (INPUT2) switch
- Accessory Shoe
- Connector plug
- Connector protect cap
- Lock dial
- Release lever
- Cable holder
- INPUT2 jack
- INPUT1 jack

Inputting external sound: 21, 22
Selecting a sound source: 6, 8
Selecting a sound source level: 5, 7
Selecting channel setting for recording: 4
Selecting the recording level: 10, 11, 12, 13
Switching wind noise reduction to ON/OFF: 9, 14

B Attaching the XLR Adaptor

- Detach the connector protect cap of the XLR Adaptor.**
- Connect the connector plug of the XLR Adaptor to the Multi Interface Shoe of the camera.**
- Attach the XLR Adaptor to the shoe of the bracket and tighten the lock dial of the XLR Adaptor.**
 - A bracket is not included with the XLR-K1M.

When using the Sony Interchangeable Lens Digital HD Video Camera Recorder that have a Multi Interface Shoe (See illustration -2)
Attach the shoe spacer supplied with this unit to the Accessory Shoe of the camera after attaching the connector plug of the XLR Adaptor.

When detaching the XLR Adaptor

Unplug the connector plug of the XLR Adaptor from the Multi Interface Shoe beforehand. Detach the XLR Adaptor after having loosened the lock dial of the XLR Adaptor.

C Attaching the microphone

- Unlock the stopper of the microphone holder and open the cover.**
- Align the convex part of the microphone with the concave part of the holder, and then place the microphone into the holder. Close the cover and lock the stopper securely.**

Be sure to place the microphone with the model name (ECM-XM1) facing upward.

- Connect the connector plug of the microphone to the microphone to the INPUT1 jack on the XLR Adaptor.**

Connect the connector plug of the microphone to the INPUT 1 jack if you connect one device.

- Put the microphone cable into the cable holder on the XLR Adaptor.**

See “ Audio setup” for audio recording.

When detaching the microphone cable

- Detach the microphone from the microphone holder.
- Unplug the microphone plug while pressing the release lever down.

D Audio setup

Using the supplied microphone

You can record monaural sound with the super-directional microphone.

- Set the INPUT1 (LINE/MIC/MIC+48V) switch to MIC+48V.**

- Set the REC CH SELECT (INPUT1) switch to CH1・CH2.**

This setting enables recording on both CH1 and CH2. Set the switch to CH1 if you want to record on CH1 only.

Adjusting the recording level

You can adjust the recording level input from the INPUT1/INPUT2 jacks.

You cannot adjust the recording level of the internal microphone and MIC input jack.

- Set the AUTO/MAN (CH1/CH2) switch of the channel to be adjusted to MAN.**

- Turn the AUDIO LEVEL dial to adjust the volume to the proper level.**

Check that the volume is at the proper level, with headphones or audio level meter.

To restore automatic adjustment

Set the AUTO/MAN (CH1/CH2) switch to AUTO.

Reducing wind noise

You can reduce wind noise input from the INPUT1/INPUT2 jacks.

Set the LOW CUT (INPUT1) switch or LOW CUT (INPUT2) switch to ON.

Using an external audio device

Set as follows when you use a microphone other than the supplied microphone or an external audio device (mixer, etc.).

- Select the sound source to be input.**

Set the INPUT1/INPUT2 (LINE/MIC/MIC+48V) switch according to the device to be connected to the INPUT1/INPUT2 jacks.
External audio device (mixer, etc.): LINE
Dynamic microphone or microphone with built-in battery: MIC
Microphone that is 48V phantom power compliant: MIC+48V

Notes

- If you connect a device that does not support 48V phantom power, malfunction may result from setting this switch to MIC+48V. Check before connecting the device.
- If noise from the unused jack bothers you, set the INPUT1/INPUT2 (LINE/MIC/MIC+48V) switch of the unused jack to LINE.

- Set the input level of the microphone.**
When the INPUT1/INPUT2 (LINE/MIC/MIC+48V) switch is set to MIC or MIC+48V, you can set the input level with the ATT (INPUT1/INPUT2) switch. Adjust according to the microphone sensitivity.

ATT 10dB is recommended when you use the supplied microphone (ECM-XM1).
The input levels are as follows.
ATT 0dB：-60dBu
ATT 10dB：-50dBu
ATT 20dB：-40dBu

Notes

- When the INPUT1/INPUT2 (LINE/MIC/MIC+48V) switch is set to LINE, the input level is fixed to +4dBu. Even if you reset the ATT switch, the input level does not change.

- Set the channel to be recorded.**

You can select the channel to be recorded, with the REC CH SELECT (INPUT1) switch.

Position of the REC CH SELECT (INPUT1) switch	Audio recorded on CH1 & CH2
---	-----------------------------

Free Manuals Download Website

<http://myh66.com>

<http://usermanuals.us>

<http://www.somanuals.com>

<http://www.4manuals.cc>

<http://www.manual-lib.com>

<http://www.404manual.com>

<http://www.luxmanual.com>

<http://aubethermostatmanual.com>

Golf course search by state

<http://golfingnear.com>

Email search by domain

<http://emailbydomain.com>

Auto manuals search

<http://auto.somanuals.com>

TV manuals search

<http://tv.somanuals.com>